

フージャース

千葉県にタワー型159戸

空地率45%で全戸南向き

フージャースコーポレーションは、千葉市内で2棟目となるタワーマンション「マックスタワープレジデント千葉」(写真、総戸数159戸)のモデルルームを10月4日にオープンし、これまでに約80組が来場した。2010年1月に竣工、2月に引き渡しを行う予定。

同物件は、JR千葉駅から徒歩13分、京成線千葉駅から5分に立地。敷地面積約3620平方メートル、延べ床面積約1万4889平方メートル、RC造の地上20建て。間取りは2LDK+S、4LDK、専有面積は約60・5、90・3平方メートル。予定販売価格は2298万円から4498万円。最多価格帯は2900万円台。坪単価は約140万円。

敷地は、建物、駐車場を除き、空地率45%にすることで、全戸南向きにしたほか、隣接地にマンションが建設されても日当たりなどに影響が出ないように配慮した。駐車場は敷地内100%の159台分、自転車駐輪場も130%の208台分を

確保。中高木約100本を植栽する計画だ。当初は床暖房を採用する計画はなかったが、希望者が多く標準装備とした。

基本的な間取りは、3LDK(約90・3平方メートル)、(佐藤多聞・営業第二部長代理)。

8LDK(約78・1平方メートル)、3LDKおよび2LDK+S(73・2平方メートル)の3タイプ。来場者の属性は、約4割が東京への通勤者、残りは地元勤務者など。

2LDK+S(約60・5平方メートル)、同(約73・2平方メートル)、同(約73・2平方メートル)から住み替えを希望している人や、女性の単身者も数組あった。

加えて、間取り相談会を実施。「水回りの移動を除いては、購入希望者はり立地の良さと、ゆとの要望を取り入れていくため、各タイプごとのパリエーションは広がる。また、全戸南向きのため、上の角部屋を希望する人が大半」という。

